

JL シリーズの引き戸の調整方法について

引き戸のガラス扉を取り外したり、高さや傾きを調整することができます。

【引き戸の説明】

ベースカップ

扉の調整、脱着を行いません。
※扉は上ローラーにより吊り下げられています。

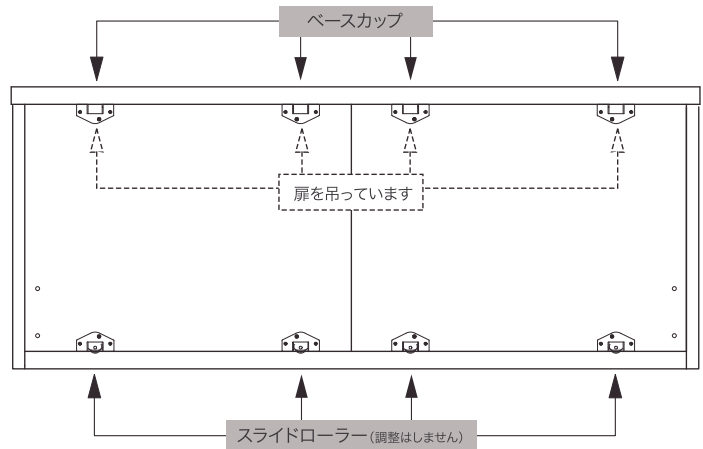
スライドローラー

下ローラーは車輪がアルミレールから少し浮いた状態になっています。
車輪はガイドの役目のみを行ない、回転したり、回転しなかったりします。

⚠ 注意

本商品のソフトクローズシステムは、オイルダンパーを使用しております。オイルダンパーの特性上、気温の違いによる開閉速度の違い・扉の開閉時の力の違いが発生する場合があります。故障ではございませんのであらかじめご了承の上で使用ください。又、イタズラに開閉しすぎると、オイル内に空気が発生し、ソフトクローズしない場合があります。しばらく時間を置き空気が取れると、再びソフトクローズします。上記の内容をご理解の上、ご使用くださいますようお願いいたします。

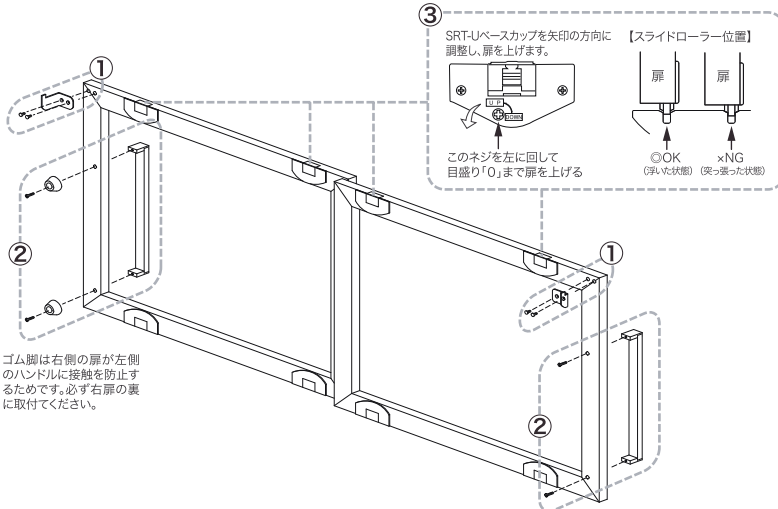
必ず水平レベルの調整をして設置してください。サイレントシステム・耐震ラッチに誤動作が起きます。



【引き戸の調整と脱着方法】

傾き調整

- ① 左右扉に設置されているラッチ受けを取り外します。(扉裏側からの作業になります。)
※ラッチ受け脱着時にケガの恐れがあります。必ずラッチ受けより長いドライバーで脱着作業を行ってください。
 - ② ハンドルを取り外します。
 - ③ 扉上部のベースカップ調整ネジをプラスドライバーで回し、扉の傾き調整を行ってください。
その際、スライドローラーが「OK位置」になるように調整してください。
※スライドローラーの調整は不要です。ローラーの調整を行うと扉開閉時に誤作動の恐れがあります。
- 調整後②・①の手順で部品を取り付けしてください。
右側の扉にハンドルを取り付ける際は、ゴム脚を必ず間に挟んでください。



取り外し

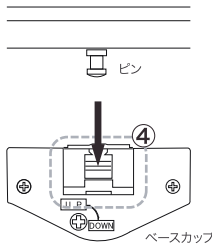
- ① ラッチ受けを取り外します。(扉裏側からの作業になります。)
- ② ハンドルを取り外します。
- ④ ベースカップのボタンを下に押しながら扉を手前側に傾けると、キャビネット本体から取り外せます。

取り付け

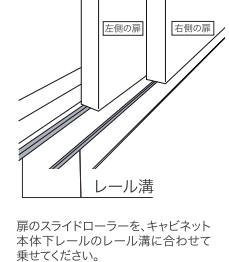
扉のスライドローラーを、キャビネット本体下レールの前・後レール溝位置に乗せ、本体側のピンとベースカップの位置を合わせ、「カチッ」と音のするまで本体側に押し込み扉をセットします。

調整後②・①の手順で部品を取り付けしてください。
右側の扉にハンドルを取り付ける際は、ゴム脚を必ず間に挟んでください。

【取り外し】



【取り付け】

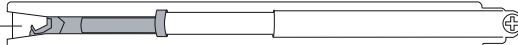


【ダンパーが効かなくなったとき】

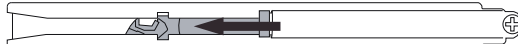
上記注意点の条件以外にソフトクローズしない場合は、扉をキャビネット中央まで開いた状態の時、トリガーが正常な位置にいない場合があります。下図を参考に正常な位置までトリガーを復帰してください。

【FSMタイプ・上アルミレール内】

◇正常な位置のダンパー



◇解除された位置のダンパー



矢印の方向にロックされるまで復帰してください。

【GMタイプ・スライドテーブル】

◇正常な位置のダンパー



◇解除された位置のダンパー



矢印の方向にロックされるまで復帰してください。

